



## 学校関係の新規事業 ①

### コミュニティ・スクールの導入

羽村市では、令和5年度から栄小学校と羽村第一中学校の2校が、そのほかの8校は令和6年度からコミュニティ・スクールを導入します。

- ◆ コミュニティ・スクール導入の趣旨は、学校が単独で解決することが難しい問題や、達成することが困難な課題を家庭・地域と共有し、協働で解決や達成を図ることにあります。そのため、学校が抱える問題や達成を目指す課題についてコミュニティ・スクール委員に分かりやすく説明し、具体的な協力を求めることが重要です。併せて、これまで行ってきた学校関係者評価を見直し、より効率的・効果的な取組にする好機でもあります。

- ◆ 令和5年度の要諦は、先行導入を行う2校の実践を基に、各校がコミュニティ・スクール委員会を活用した学校経営の在り方を追究することです。そのため、栄小学校と羽村第一中学校はコミュニティ・スクール委員会の会議録を公開し、定例校長会・副校長会の席上、質疑応答や協議の場を設定するようお願いいたします。



「コミュニティ・スクール」 関連号

82号・83号・84号①・84号②・85号

### 貢献

作家・コンサルタント/スティーブン・R・コヴィー

貢献することによって得られる意味と満足感こそが、自分の最大のエネルギー源であり、自己実現を超えるものになり得るのである。

出典：「賢人たちに学ぶ 自分を超越する言葉」 本田季伸著（かんき出版）

※ 自分が「役立っている」という実感が自尊感情を育み、大きな活力となるのです。